

日本プロ麻雀協会 第19期前期プロテスト

麻雀問題②

問 題

(試験時間 30分)

(令和2年1月26日実施)

注意事項

- 1) 試験開始の前に、問題の枚数と解答用紙を確認してください。
問題は、表紙を含めて3枚。解答用紙は、1枚です。
- 2) 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- 3) 解答にあたっては、指示のあるものについては指示に従い、
楷書で、はっきりと記入してください。
判読が困難なものに関しては、正解としません。
- 4) 問題に関する質問は、原則として受け付けません。

※解答には以下の牌譜記号を用いること

萬子：一・二・三…九 筒子：①・②・③…⑨ 索子：1・2・3…9

字牌：東→T、南→N、發→R、その他はそのままの漢字

複数牌を回答する際は、萬子、筒子、索子、字牌の順に並べ、同一種内では昇順に記載せよ。

字牌はTN西北白R中の順に記載せよ。

問題1 次の文は、当協会の受験資格についてである。(1)、(2)の空欄を漢字で埋めよ。

【受験資格】

当協会の(1)と(2)を遂行し、麻雀界の発展に貢献する意欲のある方。

問題2 次の文は、当協会競技規定の抜粋である。(1)~(4)には算用数字と符号を、(a)~(g)には語句を適切に入れよ。

第12条 競技の開始と段節および終了

イ. 競技は起親の(a)を以って開始とする。

ロ. 一局は(b)を以って開始する。

第21条 ツモ

イ. ツモとは壁牌から1枚を取り手牌に加える行為という。

中略

ニ. 先ツモは対局者3人がこれとみなし宣告した時点で(c)となる。

第24条 競技行為

イ. 発声を必要とする競技行為は、発声を以って開始とし、行為完了を以って終了とする。

ロ. 対局者は他家の競技行為も全て確認した上で、競技を進行させる(d)を相互に持たねばならない。

第35条 アガリの確認

イ. アガリの宣言があった場合は、対局者全員がアガリを確認するまでは、手牌、捨て牌および壁牌を崩してはならない。

ロ. 他家のアガリおよびアガリ点は、①(e)②(f)によって確認・了承した事とする。

第39条 オカと順位点

イ. オカとは配給原点と原点の差の合計であり($5,000 \times 4 = 20,000$)、1位者の順位点に加算される。

ロ. 順位点とは、半荘順位に従って加減算される点であり、本規定では以下に示す方式を用いる。

1位(1)p 2位(2)p 3位(3)p 4位(4)p (1位の順位点にはオカの20pを含む)

ハ. 複数の対局者が同点の場合、(g)。

問題3 次の(1)~(5)にある麻雀に関連するカタカナを漢字で表記せよ。

- (1) ボン
- (2) カンツ
- (3) リンシャンパイ
- (4) ジュンメ
- (5) レンチャン
- (6) イッキツウカン

問題4 次の(1)~(4)にある現タイトルホルダー1名と、過去に戴冠したことのある人物1名をフルネームで書け。

*漢字表記の場合は漢字で記載すること。

- (1) 雀王
- (2) 雀竜位
- (3) 女流雀王

問題5 次の(1)~(4)のうち、競技規定付則にてリーチをする正しい手順を選べ

- (1) 「リーチ」と発声してから、打牌を横に向けて置く。すぐに千点棒1本を置く。
- (2) 「リーチ」と発声してから、打牌を横に向けて置く。下家がツモをしてから千点棒1本を置く。
- (3) 「リーチ」と発声と同時に打牌を横に向けて置く。すぐに千点棒1本を置く。
- (4) 「リーチ」と発声と同時に打牌を横に向けて置く。下家がツモをしてから千点棒1本を置く。

問題6 次の(1)~(4)のうち、競技規定付則にてアンカンをする正しい手順を選べ

- (1) 「カン」と発声してから、4枚の同一牌を開示、嶺上牌を先に取り。2枚を伏せて自己の地の右側へ出す。
- (2) 「カン」と発声してから、4枚の同一牌を開示、2枚を伏せて自己の地の右側へ出し、嶺上牌を取る。
- (3) 「カン」と発声と同時に、4枚の同一牌を開示する。嶺上牌を先に取り、2枚を伏せて自己の地の右側へ出す。
- (4) 「カン」と発声と同時に、4枚の同一牌を開示する。2枚を伏せて自己の地の右側へ出し、嶺上牌を取る。

問題7 以下の文章は下記のアガリ点数が1000/2000になる事を説明した文章である。(1)~(7)に適する語句を埋めよ。



上記の役はメンゼンツモ、イーペーコーで2翻。(1)を入れて4翻。
 符は、(2)が20符、(3)が2符、(4)が2符、(5)が32符で合計56符。
 この符の合計のことを(6)と呼び、一の位を切り上げて60符。
 子の支払い分は $60 \times 2^4 = 960$ 。(7)の法則により親の支払い分は1920。
 十の位の端数をそれぞれ切り上げて1000/2000となる。

問題8 以下はタイトル戦決勝の最終半荘の南4局0本場での点数状況である。
 カッコ内は前回までのトータルポイントを表す。リーチ棒が出ないとして各問に答えよ。

東家	A	42600 点	(▲44.8)
南家	B	38800 点	(▲19.3)
西家	C	10400 点	(+10.4)
北家	D	8200 点	(+53.7)

- (1) このまま全員ノーテンで流局した際の各者トータルポイントを答えよ。
- (2) Bがツモアガリによって優勝できる最低アガリ点数条件を答えよ。
- (3) CがAからのロンアガリで優勝するための最低アガリ点数を答えよ。
- (4) CがBからのロンアガリで優勝するための最低アガリ点数を答えよ。

麻雀問題② 解答用紙

解答はすべてこの解答用紙に記入すること。

採点欄

点

受験番号 _____

氏名 _____

問題1

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

小計 _____

問題2

a		b	
c		d	
e		f	
g			
(1)	(2)	(3)	(4)

問題3

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	

小計 _____

小計 _____

問題4

(1)	現 雀王	過去戴冠者	(2)	現 雀竜	過去戴冠者
(3)	現 女流	過去戴冠者			

小計 _____

問題5

--

問題6

--

小計 _____

問題7

(1)		(2)		(3)		(4)	
(5)		(6)		(7)			

問題8

(1)	A	B	C	D				
(2)			(3)			(4)		

小計 _____

小計 _____

麻雀問題② 解答用紙

解答はすべてこの解答用紙に記入すること。

採点欄

点

受験番号 _____

氏名 _____

問題1

各3点

(1)	目的	(2)	義務
-----	----	-----	----

小計 計6点

問題2

a	投サイ	b	親の第一打				
c	アがり放棄	d	責任				
e	「ハイ」という返事	f	自己の手牌を伏せる				
g	該当順位の順位点の和を人数で除する						
(1)	+50	(2)	+10	(3)	▲10	(4)	▲30

各2点

問題3

小計 計22点

(1)	碰	(2)	槓子	(3)	嶺上牌
(4)	巡目	(5)	連荘	(6)	一气通貫

各2点

小計 計12点

問題4

(1) 現 堀 慎吾	過去戴冠者 鈴木達也、小倉孝など	(2) 現 矢島 亨	過去戴冠者 渋川難波、仲林圭など
(3) 現 逢川 恵夢	過去戴冠者 崎見百合、豊後葵など		

各2点 小計 計12点

問題5

問題6

(1)	(2)
-----	-----

各3点 小計 計6点

問題5~6

問題7

カタカナ表記OK。(3),(4)順不同。

(1)	場ゾロ	(2)	副底	(3)	ツモ符	(4)	嵌張
(5)	老頭牌の暗槓子	(6)	連底	(7)	幺二		

各2点

問題8

小計 計14点

(1)	A +17.8	B Δ 0.5	C Δ 19.2	D +1.9	
(2)	700 / 1300	(3)	32000	(4)	24000

各4点

小計 計28点